

精一杯の力が出せました

-関東大会出場選手-

資格取得や検定合格の勉強に取り組み、さらには放課後の部活動にも頑張り、このように多くの皆さんが晴れの関東大会に出場を決めました。

おめでとう!!

出場する選手の皆さんを紹介します。

【バドミントン部】

J 3-1 上野 浩平

【卓球部】

P 3-1 中村 祥吾

P 3-1 中村 謙吾

E 3-1 釜井 聖人

E 2-1 藤原 健太

近藤 緑史

J 2-1 榎並 恭平

【硬式野球部】

F 3-3 伊澤 直人

M 3-1 羽山 均

【自転車部】

F 2-2 山口 智礼

F 2-3 青木進之佑

精一杯の活躍を期待しています。

関東大会に出場する選手を代表して、県予選会

3 種目優勝しました、P 3-1 中村祥吾君の感想

県高校総体兼関東高校卓球大会県予選において、全種目(団体・シングルス・ダブルス)優勝し、三冠王となりました。僕は東京から作新卓球部にここが入学しましたが、結果が出て本当によかったと思いました。今後の目標は、6月上旬に地元宇都宮市で行われる関東大会で、念願の優勝目指して頑張ります。応援よろしくをお願いします。

学校行事から

-各学年の遠足-

【1 年生】 アクアワールド大洗方面

私の兄は大の魚好きで、子どもの頃からよく水族館に行きました。どうせつまらないだろうと思っていましたが、見事に私の思いを覆してくれました。巨大な鮫、可愛すぎるエトピリカ、どれも圧倒されましたが特にマンボウでしょうか。正面から見たら歪んでいるのには驚きました。回りの人たちを忘れるほど眺めていました。

この遠足で多くのことを学びました。友情関係やマナー、時間厳守すること、お金の使い方、その他にも色々ありました。その中でも私は、魚たちを見てリラックスできた時間が一番幸せな時間だったかなと思いました。

美術デザイン科 2 組 平藤 綾夏

この遠足は、クラスみんなで初めて出かける行事です。本当に楽しかったです。何が楽しかったかというと、まずは私服だったので、いつもの感じとは違うみんなの一面が見られたことです。また、水族館では、きれいな魚や可愛い魚、おもしろいペンギンが見られ、それを話題に会話できたことです。本当に楽しく過ごすことができました。

アウトレットでは、のんびり歩きながら友達と雑談したことが本当に楽しかった。

バスの中でも楽しい会話をして過ごすことができ、本当に楽しい幸せな時間でした。

今回は、クラスで検討して実施できる校外学習がありますので、遠足のときは気持ちを切り替えてしっかりとした気持ちで臨みたいと思います。とても楽しみです。

普通科総合選択コース 1 組 中島 真緒

【2 年生】 アクアマリンふくしま方面

二年生の遠足で「アクアマリンふくしま」へ行ってきました。天候にも恵まれ、車中ではカラオケで盛り上がり、級友の意外な一面も見ることができました。水族館では、生きた芸術といわれているシーラカンスや金魚の世界に、目も心も奪われてしまいました。建物内の三角形をしたトンネルに入っていると、まるで海中にいるようで別世界を体験することができ、感動しました。今回の遠足で多くの友人ができ、自分にとっては大変充実した一日でした。

コンピュータサイエンス科 1 組 根本 直通

5 月 6 日に、遠足で「アクアマリンふくしま」へ行きました。館内では、なかなか見ることのできないシーラカンスを見ることができ、とても感動しました。また、施設内には釣堀があり、そこで友達と釣り糸をたらしながら、ゆったりと会話を楽しむことができました。帰校し、遠足は無事終えた様に思えたのですが、帰宅途中に財布の無い事に気がつきました。すぐに連絡しましたが、自分の不注意さががっかりし、落ち込みました。そして翌日、幸いにも財布は見つかり、学校へ届けていただきました。心からほっとしたと同時に、私たちが普段学校生活を送るうえで、たくさんの方々を支えられていることを実感し、思い出に残る良い遠足となりました。

自動車整備士養成科 1 組 岩田 昂良



1 年生 アクアワールド大洗



2 年生 アクアマリンふくしま

【3 年】 東京ディズニーシー

高校最後の遠足は「東京ディズニーシー」。家族と行くことはあっても友達と行くのは初めてのことで、とても新鮮でした。さっそく 5 人組で行動を開始しましたが、そのうち 3 人はジェットコースターが苦手。シーにせっかく来たのに、乗らなければもったいない! という思いで、少しずつ乗り物に慣れさせ、最後には全員で 360 度回転する「レイジングスピリッツ」に乗ることができました。何とも言えない爽快感! 楽しい 1 日でした。

コンピュータサイエンス科 2 組 小出 隼人

今回の課外授業で私が学べたことは、限られた時間を有効的に利用するという事です。ディズニーシーは平日でも人が大勢いて、時間配分をよく考えて行動しなければ自分が乗りたいアトラクションに乗ることなく、一日が終わってしまいます。なので、ファストパスを利用して待ち時間の間に食事やおみやげを買ったりしました。その後に乗りたいアトラクションに楽に乗ることができ、とても充実した一日にすることができて良い思い出となりました。

美術デザイン科 1 組 三谷 多可良



3 年生 東京ディズニーシー

融通無碍な遊び

美術デザイン科主任 鈴木武雄教諭

私は木と石で半立体の作品を制作しています。厚板で葉をリアルに彫刻してから色を半透明に塗り重ね、最後に節穴に水晶やエメラルドの原石(結晶)などを作品に埋め込んでいます。

私の作品にとって植物と石はカッコよく言うとメタファー(暗喩)です。葉の美しい曲線は神秘的な摂理と命を、厚板の節穴は偶然性を、原石は無機質の死や永遠性を象徴します。命や物(有機物や無機物)も原子レベルでは等価になっていくように、イメージの世界では石と植物は融合しています。融通無碍な遊びとしてアートを楽しんでください。



ライフデザイン科恒例の田植実習

-泥んこの田んぼは歩きにくいけど、気持ちいい-



泥にはまりながらの田植え作業

私は初めて田植えを体験しました。とても良い体験が出来ました。想像の通り、田んぼに入ると泥の中にどんどん足が吸い込まれて身動きが取れず大変でしたが、つま先を先に上げて足を持ち上げるとスムーズに田んぼから足が抜けることがわかりました。稲の苗は根っこが沢山張っていて、4~5本ずつを田んぼに刺すように植えていきました。機械で植えるように上手にできませんでしたが、おいしいお米になるようにと願いを込めながら一つ一つ植えました。秋の稲刈りが待ち遠しいです。

ライフデザイン科 3 年 1 組 伴内 智美

編集者から

1 年生にとって、初めての定期試験が実施されました。結果が楽しみな人、心配な人それぞれいると思います。結果は努力によりあらわれます。

「継続は力なり」との言葉がありますので、30 分でも 1 時間でもいいですから、家庭学習を続けてください。必ず実力がつき、自信が持てるようになります。

3 年生で就職を希望する皆さんは、約 1 ヶ月半で受験する企業を決定しなければなりません。受験において内定を取り付ける条件は、日常の生活態度がしっかりしていること、基礎学力が身につけていることです。まだ時間はあります!

2 年生は、いよいよ修学旅行の準備が始まります。楽しみですね。

中山 幹明

